

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 10 月 25 日

調査者氏名 小野 泰三 

108 果 樹

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Fruticultura (日本語) 16 果樹栽培	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	60 年 9 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación y Culto. (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称 Universidad Nacional de Asunción en Stroessner Ciudad de 国立アスンシオン大学 日本語名称 (農学部 ストロエスネル分校) 所在地: Colonia Pa. Stroessner. 主要都市(ストロエスネル)から 17 キロ					
③ 事業規模及び内容: 17名の教官(在任9名,出張8名), 学生約110名。午前は一日おき に実習, 午後は座学。3年間の修学の後, 教官となる。大半の学生は本校(スト ロエスネル)にて2年間の学習の後"学士"となる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室3, 図書室1, 事務教官室4, 実験棟1。 実験器具・機材等は皆無に等しい。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官					
② 技術の範囲: 実践的能力(広く一般的に指導できる事)					
③ 業務の形態: 1. 教室における理論講義。 2. 実習指導 3. 近隣農家に対する果樹栽培指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 学生: 日本の農高程度。大学のシステムと に専攻課程なく, 大半の教官といえども専攻知識は有していない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 皆無					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当分校に"農業技術改善指導センター"を設立が予定があり, スタッフ9 名を要する(④参照)。又, 近隣農家に対する実践的技術 の転, 並びに近郊自給給付地への果樹栽培への協力が期待され ている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大卒 ○実務経験者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 9 日

調査者氏名

石川 満 男

112 きのこ

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Mushroom culture (日本語) 112 きのこ栽培	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61 年 7 月	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture Department of Agricultural Extension					
① 配属先名称(現地公用語): Food Crops Division (日本語): 農業省農業普及局食用作物課					
② 隊員勤務先名称: Mushroom culture Centre 日本語名称(きのこ研究所) 所在地: Sobhanbagh Horticulture base, Savar, Dhaka 主要都市(Dhaka)から約30キロ					
③ 事業規模及び内容: 同農場は野菜種子、果樹苗木生産を中心としている。Mushroom culture project は '79 年より開始され、研究所は '83 年 2 月に完成した。きのこ類の研究、技術者の養成、農民の研究、村への栽培普及を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 研究、栽培等に必要なのはほとんどある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Farm manager と同等の立場になるが、技術面では指導していく立場になる。					
② 技術の範囲: 各種きのこの種菌製造、栽培が可能なこと。現在は、フクラクケを中心に生産、販売している。					
③ 業務の形態: ・技術者の育成(カウンター10+) ・農民へのトレーニング、栽培普及 ・各種きのこの実験栽培(キクラゲ、ヒラタケ等) ・フクラクケの販売拡大と加工(かん詰め)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Farm manager - 農業大学(4年制)卒、日本研修(きのこ栽培)9ヶ月、30才 Overseer - 農業普及員養成所卒 28才、現在トレーニング中					
⑤ 現地で利用できる機材: 低温恒温器、高圧殺菌釜、顕微鏡、殺菌灯、他、一般実験器具 乾熱殺菌釜					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 2代、5年余りにわたる隊員の協力活動でフクラクケの生産販売体系も確立され、普及活動も始まった。同国でのきのこ栽培の可能性は高い。同国としては、農業の一部門として、発展することを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業系短大もしくは大学卒 菌類に関する知識を広く有すること。経験 - 1年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 15 日

調査者氏名 森 清之

112 きのこ

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Mushroom (日本語) きのこ	新規 <u>交替</u>	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture (日本語): 農業省/クマールタール農業試験場					
② 隊員勤務先名称: Department of Agriculture, Division of Plant Pathology Mushroom Laboratory 日本語名称(農学局・植物病理学研究室) 所在地: クマールタール 主要都市(カトマンズ)から 10 キロ					
③ 事業規模及び内容: ツクリタケ, ヒマラヤヒラタケ の 種菌製造 研究員 8名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 種菌製造室(恒温室2, 高圧滅菌機1), 接種・移植室1, 培地調製室1, ツクリタケ栽培室1, ヒラタケ栽培室1					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: third class officer					
② 技術の範囲: 1) 実験室内及びその周辺: 蒸菌操作を主体とする微生物培養に関するごく初歩的な技術 2) きのこの調査分類					
③ 業務の形態: 1) 種菌製造, 菌糸の継代保存, ヒマラヤヒラタケの試験栽培, ツクリタケ, フクロタケの栽培法の改善 2) 野菜食中毒のきのこの採集, 調査 3) きのこ栽培の農家への普及					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパート: 26才(女性) M.S. Botany (日本の大卒相当), D.I (技術部佐) 26才(男性) J.sc Agriculture (高卒相当)					
⑤ 現地で利用できる機材: オートクレーブ, 蒸菌箱, 恒温培養室, 高圧滅菌機					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: カトマンズ谷地内は至して(ツクリタケ栽培)が急速に伸びつつあり種菌製造が必要に感じられる。そこで蒸菌操作を指導し種菌製造能力を向上させなければならぬ。この主要な目標は種菌供給センターとして充分機能できるようにすることである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 生物学専攻大卒以上。経験があればよいが絶対条件なし 蒸菌操作ができること。種菌条件					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

112 き の こ

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Mushroom Culture	新規	(男) 人	61年 7月	
	(日本語) 112 き の こ	交替	(女) 人 (男女不問) 1 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government, Housing and Construction (日本語): 地方行政住宅建設省					
② 隊員勤務先名称: National Housing Development Authority (NHTDA) 日本語名称() 所在地: Authority (NHTDA) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: モデルビルディングの建設及びコミュニティ・センターの開発					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 実技と豊富なアイデア					
③ 業務の形態: NHTDAのスタッフ、各モデルビルディングのコミュニティ・センター等々を助けモデルビルディングにおける技術訓練、普及、産業育成等の計画を推進しビルディングの自立を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 百万戸住宅建設運動の一環で、家や土地を持たない人々に自立の道を開くプロジェクト。我々モデルビルディングを成功させるのがゆらいで、新しい技術と豊富なアイデアを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で開くこと): 農業高校又は大学農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 11日

112きのこ

調査者氏名 佐藤辰也
調査員名 赤塚利昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Hongo (日本語) 112きのこ	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1986年6月頃	
(1) 配属先 Ministerio de Recursos Naturales					
① 配属先名称(現地公用語):					
(日本語): 天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Sub-Region de la Esperanza 日本語名称(ラ. エスペランサ)					
所在地: 主要都市(ラ. エスペランサ)から 3 キロ					
③ 事業規模及び内容: 普及部門、人的資源部門、試験研究部門、農場あり。当プロジェクトは試験研究部門に属する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場 24ha. 宿泊施設 事務所 倉庫等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技師 (Ingeniero Agronomo)					
② 技術の範囲: マンシム栽培及び試験樹木を利用したきのこの試験					
③ 業務の形態: 試験場のプロジェクトの一環として マンシム、シイタケを試験栽培。又 現地で産きのこの研究。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 我がプロジェクトチーム六名 他にカウンターパート四名がおり、毎年補充される。					
⑤ 現地で利用できる機材: 種菌製造器具はコ. エスペランサには首都の同じ資源省内の獣医士の実験室を借りて製法出来心配無し。栽培の段階で必要ものはプロジェクトの予算で買える。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アリカ平和部隊					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 背景: 当プロジェクトは、日本政府から天然資源省への援助金の有効な使用のため発案された。これを無駄にすることを極力農場を設立維持するために隊員の学時配置が望ましい。 期待: マンシム栽培の期待は高く感じている。特に何人かが教えるほしいと、強くあわしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○普通自動車免許 ○マンシム、シイタケ栽培経験者					
○種菌製造可能者 農学にてくわしい人 学歴は16以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 9月 12日

調査者氏名 115 病虫 害 金山昌幸

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
GHANA	(現地公用語) Plant Pathology	新規	(男) 1人	60年11月	✓
	(日本語) (植物)病理	交替	(女) 1人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (Ghana Education Service)					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: St. Andrew's College 日本語名称(セントアンドリュース・カレッジ)					
所在地: Mampong, Ashanti Region 主要都市(アクラ)から60キロ					
③ 事業規模及び内容: (学校)1校の三年制農業学校 接収する面積14名 生徒数約160名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 図書 実験器具 肥料 畝あり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 植物病理学教師					
② 技術の範囲: 実験実習における病害診断及び病害発生(接収する) 実習: 教室での講義(病害論の講義)					
③ 業務の形態: 教員					
対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 大卒 (農学)					
⑤ 現地で利用できる機材: Sprayer, スプリンクラー, 肥料 農具 etc (JOCVと同程度)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 大卒 (農学部 植物病理専攻)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 69 年 9 月 4 日

調査者氏名 島山 敬, 高津佳史

115 病 虫 害

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Phytopathologie du Riz (日本語) 115 病虫害	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先 (59/2 高津隊員の交代)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère du Développement Rural (日本語): 地方開発省					
② 隊員勤務先名称: Institut National de Recherches 日本語名称(国立農業研究所, 休課) 所在地: Agronomique du Niger, NIAMEY(ニアメ) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ニアメ-IVにおける農・林・畜産業の分野で研究・開発・普及等の中心的存在であり, ニアメ市内に5つの研究所とSohaの水田(実験用)を持つ。各州にも研究所がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 休課は平屋の建物の中に実験室2つ, 事務室3つがある。実験用水田。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業研究員					
② 技術の範囲: 病虫害として特にイネの病虫害の研究がある。熱帯稲作の知識がほしい。					
③ 業務の形態: 実験用水田を利用し, 病虫害の分布調査, 抵抗性品種の選抜, 薬液散布などの研究を行ない, 年1回の全国会議においてその成果を発表する。水田で実験を行ない, 研究室でそのとりまとめを行なうという形態になる。研究テーマの選定は隊員にまかされており, ニアメ-IV側から業務をこなすという事はあまりない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 稲病理に関するカウンターパートはいない。上司は短大卒 30歳前後。					
⑤ 現地で利用できる機材: ランド・ローバー(水田に行く時に利用), 顕微鏡など。					
⑥ 第3国人等の配置状況: イネ課に外国人はいない。他の部にはアメリカ人・フランス人・国連など。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在病虫害に関する専門家は隊員だけであり, 稲増産のための病虫害研究の潜在的期待は大きい。病虫害研究について, その意義がまだ十分に理解されていないふしがあり, 逆にやりがいのある研究テーマである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学部卒業。植物病理学を専攻した者。体力があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和60年2月28日

115 病虫害

調査者氏名 奥永義光
調査責任 赤野到昭

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) control de plagas (日本語) 115病虫害	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年3月 60	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): *Ministero de Recursos Naturales*
(日本語): 天然資源省
- ② 隊員勤務先名称: *Region de La Paz y La Esperanza* 日本語名称(エスパーランサ試験場)
所在地: ラ・エスパーランサ 主要都市(ラ・エスパーランサ)から3キロ
- ③ 事業規模及び内容: エスパーランサ試験場は、普及局、調査局、日本プロジェクトの3つの部内で成り立っている。農場は21ha。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター、耕運機、おぼろおぼろの機材は備わっている。

(2) 隊員の業務内容 *シガキモキバガ* の調査研究

- ① 隊員の業務上の地位: 昆虫研究者 (Ing. Entomologo)
- ② 技術の範囲: 害虫防除の確立、生態学的研究をする。

③ 業務の形態:

対象作物がシガキモキバガで、特にエスパーランサ本産地である。自分で実験計画を立て、それを実行していく事。対象害虫、シガキモキバガ (*Scrobipalopsis sulaniuara*, *phtherimarea zelleri operculella*,)

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 59年5月に来る予定、大卒、レネ・ホセP, 26才

⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどなし、自分で必要な機材は、ここで調達する。

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: エスパーランサ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

エスパーランサは、ホンデュラスシガキモキバガ発生量の半分以上を産出しており、ホンデュラス人の重要な現金作物にかかっている。ここでシガキモキバガの防除、確立は、急の問題である。生態学者に対する期待する声は大きい。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

① 大卒、昆虫学研究室を修了している者に限る

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 4 日

116 土 壤 肥 料

調査者氏名 畠山 敬, 二村 年男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Sols des Rizières (日本語) 116 土壌肥料(稲作土壌)	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配属先 (59/2ニ村隊員の交代)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère du Développement Rural (地方開発省), Institut National (日本語): des Recherches Agronomiques du Niger (国立農業研究所)					
② 隊員勤務先名称: Laboratoire des Sols (日本語名称(土壌肥料研究所)) 所在地: Niamey (ニアメ) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジェールにおける農林・畜産業の分野で研究・開発普及等の中心的存在であり, ニアメ市内に5つの研究所と50haの実験用水田・畑を持つ。各州にも研究所がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 土壌研究所は2つの平屋の建物に分かれている。実験室5つ, 実験用水田・畑。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業研究員。					
② 技術の範囲: 稲作土壌及び肥料試験。					
③ 業務の形態: 圃場(水田)試験, 土壌分析, 植物体分析を行ない, それを研究室で整理し, 年1度開かれる全国会議において研究を発表する, というのが一連の業務の流れとなる。研究テーマは自分で決める。 59/2次隊ニ村隊員の研究テーマは, 窒素肥料の下層施肥と上層施肥の間における施肥効果の違いを調べることである。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 主任は大卒, 欧米留学の経験有り。研究員は高卒程度(25~35歳)で海外研修の研究着有。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般器具(ビーカー, フラスコ, メスシリンダーなど), PHメーター, 窒素定量装置, 炭素光度計, 分米光度計, 比色計, 原子吸光度計, ガスクロマトグラフ-分析機, 振とう機, 円心分離機, PF測定装置, 顕微鏡, ドラフトペンなど。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ平和部隊1名, 他に同連などの専門家2~3名。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 土壌肥料研究室に新たに土壌微生物研究部をつくることを最終目的としており, 初代隊員の実績の上に研究を続けてほしいとの期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学部卒業程度の知識。稲作経験。土壌分析ができること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 4 日

調査者氏名 畠山 敬, 近藤 始彦

116 土 壤 肥 料

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Microbiologie des Sols (日本語) 116 土壌肥料(土壌微生物)	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	年 月	
(1) 配 属 先 (59/2 近藤隊員の交代)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère du Développement Rural (地方開発省), Institut (日本語): National ¹¹⁶ Recherches Agronomiques du Niger (国立農業研究所)					
② 隊員勤務先名称: Laboratoire des Sols 日本語名称(土壌肥料研究所) 所在地: Niamey (ニアメ) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: ニジェールにおける農・林・畜産業の分野で研究・開発普及等の中心的 存在であり、ニアメ市内に5つの研究所と50haの水田(実験用)を持つ。 各州にも研究所がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 土壌研究所は2つの平屋の建物に分かれている。実験室5つ がある。実験用水田。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業研究員					
② 技術の範囲: } 実験室内とフィールドの業務が半々あり、自分でテーマを決めて研究する形 態となる。研究の成果は年1回開かれる全国会議で発表される。					
③ 業務の形態: } 土壌分析, 圃場試験, 微生物実験。 59/2次隊近藤始彦隊員は以下の研究を進めている。(1)水田における Azolla(熱帯性シダ類浮草)の自然肥料としての利用, (2)有機物の分解と その利用, 土壌肥沃度に対する影響, (3)マメ科作物(落花生, ニエビ, イン ゲン)の根粒菌, (4)土壌病菌の生態, (5)熱帯における土壌微生物の生 態一般, 主に稲科作物の根圏微生物。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 主任は大学卒業, 欧米留学経験者。研究員は 高卒程度(25~35歳)で海外研修の経験者有。					
⑤ 現地で利用できる機材: ガラス器具一般, 化学テンソン, 遠心器, 顕微鏡, 蒸留器, 蛍光光度 計, 比色計, ラジローバー					
⑥ 第3国人等の配置状況: アリカ平和部隊1名, 他に国連などの専門家2~3人。					
⑦ 使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 土壌肥料研究室に新たに土壌微生物研究部をつくる ことを最終目的にしており, 初代隊員の業績の上に研究を続けてほしいとの期待は 大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農学部卒業程度の知識。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 4 月 24 日

120 農業土木

調査者氏名 森 靖之

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ネパール	(現地公用語) Agriculture Engineering (日本語) 120 農業土木	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture, Department of Agriculture (日本語): 農業省 農業局 (農業プロジェクト)					
② 隊員勤務先名称: Area Agriculture Project 日本語名称(農業プロジェクト) 所在地: カトマンズ 3 村 (カトマンズ, アコト, バル) 主要都市(カトマンズ)から 53 キロ					
③ 事業規模及び内容: 野菜, 食用作物, 農業土木の3職種。隊員がチームで 110-4カレ 一帯の農業開発の促進の貢献する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 隊員の技術程度により相手側の対応も異なる III class officer になる					
② 技術の範囲: 小規模かんがい用水路の設計, 施工を中心とする。					
③ 業務の形態: 従来の大型農業プロジェクトの様な多投資で効果を求めようとするタイプのものではなく, グラズルットレベルで地域に密着し, 開発の促進を行なうもの。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: プロジェクト内の農民をカウンターパートとする。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: TEL					
⑦ 使用する言語: ネパール語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 首都カトマンズ住民への穀物, 野菜の供給地として 110-4カレ 一帯を築き上げる農業プロジェクトを成功させることには ネパール政府側は強い期待をもちている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 協調性及びバイタリティーのある人物で 農業高校卒以上, 出来れば 経歴 1-2 年が良い。					
※ 事務局記入 67					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 / 月 2 / 日

120 農業土木

調査者氏名 駒澤彰夫 (調)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Irrigation Engineer	新規	(男) / 人	年 月	
	(日本語) 農業土木	交替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称 (現地公用語): Min. of Agriculture

(日本語): 農業省

② 隊員勤務先名称: Agriculture Development Dept. 日本語名称 (農業開発局)

所在地: Addis Ababa 主要都市 () から キロ

③ 事業規模及び内容: 全国各州 (14州) の農業開発の指導的部局として
農業技術の改善、普及及び生産の増加に
あたっている。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 特に地位は与えられないが 技術指導員又はアドバイザーである。

② 技術の範囲: 農業土木に関する中広い知識が必要。

ただし 大規模なプロジェクトは少ないので、高度な技術は必要ない。

③ 業務の形態: 農業課の技術者とチームを組んで、地方での調査、測量、
かんがい施工のアドバイス等を行う。

本庁においては、主に調査データをもとにした設計、報告書の
作成等を行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 本庁では大半者。知識はとむかく

実務経験は少ない。地方では農業高校卒。土木での経験者は非常に少ない。

⑤ 現地で利用できる機材:

測量機材

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: 英語 (地方ではアムハラ語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業省内には土木関係のエンジニアが非常に
少ない。反面特に灌漑の必要性が云われて
おり、外国からの技術協力に頼っている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高校卒以上 実務経験 2~3年以上が望ましい。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 27 日

調査者氏名 熊野 秀一

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニヤ	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 農業土木	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O.Box 1516 Kisumu 主要都市(ナイロビ)から約390キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年、国の法令により設立されたケニア国西部地区のケニア州、ウエスト州、オムハリフトバレー州の一部を含むビクトリア湖周辺地区(全部で15県)の開発計画の遂行の全般的な実施調整を目的として、職員数約1000人、今年度予算約6億7千万円					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-II援助で供与されたトラクター25台、4輪トラクター5台、ミニコンバイン10台、エンジン、パイプ、スクリュー、各40台、他エクスカーブ等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業土木エンジニア					
② 技術の範囲: 主要作物であるメイズ、ソルゴム、米等に関するかんがい技術全般					
③ 業務の形態: LBDA職員とともに主として定着中心。Yala Swampの場合約2300ヘクタールの地域のかんがいの予定されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大半、約30才					
⑤ 現地で利用できる機材: ナイロビでは入手可能だが、LBDAにはない					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業土木の分野にはいないが、他の分野には7人、ドット、オランダ人専門家					
⑦ 使用する言語:					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国第5次5ヶ年計画(1984~1988)の主要な柱であり、地方の開発のために農業分野に力がかかっているが、LBDAには農業土木の専門家の数が少ないために、人材の育成が急がれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本の進んだ技術が期待されており、又上記(※)⑥のとおりヨーロッパ人専門家と比較されることもあり得るので(大半)英語経験(2年)以上、英能力					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 60年 2月 29日

120 農業土木

調査者氏名 佐藤 絵成 013

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
カンビア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) , 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 6/年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Agriculture and Water Development*
 (日本語): 農業水資源開発省 農業局

ロ. 隊員勤務先名称: *National Irrigation Research Station* 日本語名称 (国立カンバイ研究所)
 所在地: *Mazabuka, Southern Province* 主要都市からの距離 (Lusakaより) キロ

ハ. 事業規模及び内容: 1974年より78年まで西独から資金・技術協力。現在は
 FAO および ZEI による技術協力がある。カンバイ研究所となっており、対象
 には 稲作 野菜 果樹、カンバイ 等の方面にわたる研究を行っている。

ニ. 設備概要: ホンゴ 貯水池 等がありカンバイを行っている。敷地は約 200ha の
 うち 95ha が試験田場として利用されている。

(2) 隊員の業務内容: 同研究所での業務は主に敷地内での研究・調査を中心とした。
 具体的には、種々のカンバイ法による灌漑方法の検討、作物別・品種別の
 カンバイ水量の決定等を行っている。
 基本的なデータは 74年より 78年まで西独から入手し、一応完了している。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国は今 農業振興に力を注いでおり、カンバイの
 改善による食糧増産は是非必要である。このよき状況下で継続的
 な研究 蓄積活動を推進するための カンバイの技術が求められている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

当研究所においては、実験が主であり、そのよき技術者の経験が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 9 月 10 日

調査者氏名

大塚正明

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Agricultural Engineering (日本語) 120 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60 年 7 月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture
(日本語): 農業者

② 隊員勤務先名称: Smallholder Rice Seed Project 日本語名称(小農戸家稲種子計画)
所在地: Suakoko, Bong County 主要都市(モンロビア)から 114 キロ

③ 事業規模及び内容: 古銀から資金援助を受け、1980年10月より計画開始。優良品種種子と自家産の農場及び委託農家で増産し、小農家にその種子を配布する。農家は収穫後同量の種子を返却し、リベリア稲作の発展につなげる。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): Kpoin Farm 2 合共有農場、100t の貯蔵能力を備えている。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Agricultural Engineering Engineer (J.R.S.P. の技術アドバイザー)

② 技術の範囲: 圃場整備に関わる一般的技术: プランニング、土壌改良、農地造成、排水の技術、灌漑用水路設置に関する知識もあ、経験がある。

③ 業務の形態: J.R.S.P. 所属の 30 所の農場の基盤整備が大きな業務となる。低地と水田に対するための造成、この基盤整備の主体である。その他、農家に面向して水田作りの基礎知識を教える事もできる。灌排水は全く考慮されていない。計画開始と同時、リベリア人カウンターパートに、その知識を技術で教える。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 事務所には大卒者が多く、現場には、高校卒か、職業訓練所出身者が多い。

⑤ 現地で利用できる機材: 今のところは、あり、ない。 必要の機材の調達の仕事は始まる。

⑥ 第3国人等の配置状況: イギリス人、フランス人、ドイツ人。

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 陸稲は、レバングと全くしか、プランニング後の土地をその用途に用いられる。水稲は、1a 1b と a1-b1 の間稲に適切、灌排水は全く考慮されていない。土地に余裕、造成の技術は永久的に農地を確保し、焼畑農業の脱却をするために必要であり、莫大の金と人材が必要だが、やれる所まで行きたい。この希望を SRSP に伝える。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

経験 2 年ぐらいは必要

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 30 日

調査者氏名

大塚正明

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Agriculture Engineering (日本語) 120 農業土木	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth & Sports
(日本語): 青年スポーツ省
- ② 隊員勤務先名称: Youth Agriculture Training Center 日本語名称(農村青年訓練センター)
所在地: Bensonville 主要都市(モンロビア)から 50 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 西ドイツのナウマン・ファンデーションの資金援助により設立、運営されている。農村青年に作物栽培、畜産、農業機械、木工、家政の各コースで、理論と実習を教える。2年間の1学年制で全寮制である。
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場、畜舎 各コース教室及び実習室、食堂がある。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: Instructor
- ② 技術の範囲: 圃場及び灌排水路の整備が主で、簡単な土木事業の know-how が教えられること。
- ③ 業務の形態: 農業科に所属し、Rice Cultivation & Food Crop のコースで圃場整備、灌排水路整備と実習を通じて学ばせに教える。又、淡水養殖用池の造成を任される事となる。土木だけに限らず、作物栽培、機械など幅広い知識があれば業務はより応じられる。農地造成と基盤にした農村開発の、リベリアに適した技術の開発が業務の主目的である。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒以上の農村青年(学五連) 専門学校 or College 卒業生(同僚インストラクター)
- ⑤ 現地で利用できる機材: 平板測量器具とトランシット。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: 英語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 前任者が手がけた圃場及び灌排水路の整備と完成で、数年先の計画である淡水養殖池をつくり出す事をセクターは期待している。現在の当国農業発展にとって、圃場整備は最も必要かつ最優先に行われるべき事業であり、将来農村のリーダーとなる青年達に、その意義と必要性及び技術を教える事は大変効果がある。

- (4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 学歴よりも経験が優先される。農業全般についての知識、経験があれば尚望ましい。農村本身者で最適となる。

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 5 月 13 日

調査者氏名 石野 実

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
セネガル	(現地公用語) Genie Rural (日本語) 農業土木 120	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Ministere du Developpement Rural
(日本語): 農村開発省
- ② 隊員勤務先名称 PIDAC (Projet Integre pour Developpement 日本語名称 (カカス地方開発公社)
所在地: Ziguinchor, de la Casamance) 主要都市 (ダカール) から 448 キロ
- ③ 事業規模及び内容: カカス地方の農村総合開発を目的とする SOMIVAC (政府公社) の事業機関
であり、農業、教育、保健等の分野に渡り活動している。農業分野では ジグンショール地方、
稲作、野菜栽培に力を入れている。組織運営のため、財源は大部分アフリカによる援助
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい): であるが、農業機械等に欠けり、日本の援助を望む。
事務所、トイレ、農業機械、車庫。

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 農村開発省の技師だが PIDAC に出向する。
- ② 技術の範囲: 稲作における塩害防止対策 堤防構築、水源として井戸掘り、
水田、畑作、灌漑技術。 建設物は一般に低水準である。
- ③ 業務の形態:
種々の建設活動の労働力となるのは、その計画と事業所に毎朝来た農民連である
計画は事業所において予算化され、施工されることになるが、その建設に当り
技術的指導を行う。
勤務時間 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

建設に携わっているのは農民自身である。特に土木技術を有している人はいない。

⑤ 現地で利用できる機材:

アフリカ人技師が 1 名。
トラクター、トラック。

⑥ 第3国人等の配置状況:

アフリカ人技師 2 名
フランス語 > 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

農業の要となる水田問題、塩害防止の堤防構築が進んでいる。
外に井戸建設、水管理技術分野に大きな期待を持っている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門学校卒以上 ○現場経験の多い人。
二級土木施工管理技師以上。 測量の知識多少。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 28 日
 調査者氏名 萩原泰朗 (JICA 専任家)
 小林育夫

120 農業土木

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Irrigación, drenaje e ingeniería de cultivo (日本語) 120 農業土木	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 1月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): Banco nacional de desarrollo agrícola
 (日本語): 国立農業開発銀行
- ② 隊員勤務先名称: Azucarera Cantarranas 日本語名称 (カタラナス砂糖工場)
 所在地: Municipio de San Juan de Flores 主要都市 (テグシガルシアから 60 キロ)
- ③ 事業規模及び内容: 年間 砂糖キビ生産量: 125000 トン
 土地 総合面積: 2,500 ハクタール

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 砂糖キビ畑: 3500 マンサナ, 但し工場所有の畑は 150 マンサナのみで、残りは、後地
 貯水池を設けてある。合計 21km の灌漑水路があり、ハドーカシが要所にある

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 技術補佐役
- ② 技術の範囲: 灌漑及び排水
- ③ 業務の形態: 既設灌漑施設の有効的利用と改良、増設等に対する指導
 又、運搬技術の移転

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

対象者: 農業土木技術者, 22才 ~ 30才

⑤ 現地で利用できる機材:

ジープ, 農業用トラクター, 水路掘削機

⑥ 第3国人等の配置状況: 工場には、アメリカ人がいるが、灌漑の分野にはいない。

⑦ 使用する言語: スパイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 工場より、4km 離れた場所に、カヨルテカリ
 があり、そこより、水を引いているが、その水を、充分、活用していない。
 工場そばの貯水池も、おと振り下げる必要があり、又、乾季における
 畑の維持にも、問題がある。灌漑に関する優れた指導者がいる、是非、早急
 に必要とすることである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学 農業土木科 卒業生, 自動車 普通免許 所有者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 11 月 28 日

125 農業機械

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Farm Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Culture, Youth and Sports (日本語): 文化青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: Pusat Latihan Belia Dusun Tua 日本語名称(トランス) 青年訓練所 所在地: Batu 16, Dusun Tua, Hulu Langat, Selangor 主要都市(クアラルンプール)から約30キロ					
③ 事業規模及び内容: 電気機械、自動車、土木、化学、冷凍機器等の1年半コースで全科で2カ所 常時大体800~1000人の訓練生と100~150人の指導員がいるが建設機械オペレーター、 製機オペレーターコースは半年間である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 製機、建設機械は同一コースで2カ所あり、エンジン部門、トランス・ミッション 部門に分かれ実習棟と管理棟と有する。設備として大抵のものにはシヤッキ、手工具類					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター					
② 技術の範囲: 乗用トラクター (FIAT 750, 640cc), MF135, LEYLAUD 270 等のエンジン、トランス ミッション、保守・整備の2コースの最低限必要。建設機械コースも併設されている。2コース					
③ 業務の形態: 勿論知識も求められるが、中でも小松フルトンガンD125の整備技術は必須である。 作っている。建設機械はかかる比重も高いので、対応技術関係の技術が求められる。中分は 今から製機、建設コースはオペレーターの養成が目的であるが、1985年の3年制の技能士養成 コースに開設されることになり、隊員はそこで実習を主として担当する。訓練は6月制置は 訓練所での理論実技、その後6月は企業実習、そして次の6月にはこの訓練所、という具合に 繰り返す。訓練所部分においてエンジン、トランスミッション関係の指導員を指導員としておいた。教育					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 上記おりの生徒は4人程度、実習時間は理論と 実習的のカウンターパートと呼べる人はいない。合計2週 20時間程度は予定。					
⑤ 現地で利用できる機材: 当然いながら整備指導員は現在2名あり、同訓練所の卒業生2名は英国への 4年間の留学経験がある。オペレーターも含めると日本での研修に参加した経験も数人いる。 シヤッキ、手工具類を備えているが、中にはないものもある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし 製機のほか、扱う可能性のある建設機は、フルトンガン(270D125)(トラック・シビル)、					
⑦ 使用する言語: マレー語 マラヤ語、ローラー・ドックホーローガン ほか。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 上記のように訓練所にて今年度から3年制の技能士養成コースを 開設する運びであるが、基礎的な部分は現在の270D125で十分対応が可能にしても 技能士としての能力を持つ人材を育てるには困難な面もあり、隊員の協力を得たいと している。一応新規要請校にしているが、小原新造隊員(50/1)の交替を 考えておきたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 工業高校卒の場合2-3年、工専卒の場合1-2年の実務経験の最低限必要で あり、また農業機械隊員の場合、建設機械の整備経験が殆どないと思われるのが 小松製作所におけるフルトンガンD125の整備研修を事前に受けておいた方が望ましい。					
※ 事務局記入 ない。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59 年 5 月 24 日

調査者氏名 石川 浩男
125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery	専任	(男) 4 人	61 年 7 月	
	(日本語) 農業機械	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Bangladesh Rural Development Board (BRDB)					
(日本語): バングラデシュ農村開発局					
② 隊員勤務先名称: Thana Training Unit (TTU) 日本語名称(郡訓練センター)					
所在地: 全国 10ヶ所 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 各地方の農村訓練センターとして、郡中央農協の組合員を対象に各種農業・生活技術訓練を実施している。現在全国に14ヶ所あるが今後20ヶ所に増える予定。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、訓練生宿泊施設(30~50名)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター(教官)					
② 技術の範囲: 農業用ディーゼルエンジン、各種揚水ポンプの保守修理の技術指導					
③ 業務の形態: 土地無し農民の職能訓練					
各TTU(10ヶ所)で1回4ヶ月コースの中で30名前後を対象に農業用ディーゼルエンジン、各種揚水ポンプの簡単な保守修理技術を教える。隊員は三人一組を短期間集中訓練となる					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は学歴・技術とも皆無に近い。カウンターパートは高卒程度、郡中央農協配属の普及員で農業機械の技術は低い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
簡単な機械修理工具、教材用エンジン及びポンプ					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 全農民の6割に達すると言われる土地無し農民の最重要課題である職能訓練(Rural Poor Programme - Skill Training)と同時に、現在急速に普及しつつある灌漑用動力揚水ポンプの保守修理技能者の養成としても期待が大きい。4ヶ年で約2,500名を養成する予定。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農業用ディーゼルエンジン、各種動力揚水ポンプの修理経験必要					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

125 農業機械

記入昭和 57年 3月 13日

調査者氏名 表伸一郎 表

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery	(男) 1人	訓練開始 57年 10月
	(日本語) 125 農業機械	(女) 人	派遣予定 58年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Directorate of Agriculture (Extension & Management)
(日本語): 農林省農業普及局 (AETI)

ロ. 隊員勤務先名称: Agriculture Extension Training Institute 日本語名称 (カイバダ農業普及員養成所)
所在地: P.O. Gaibanda, Dist: Rangpur 主要都市からの距離は700より50キロ

ハ. 事業規模及び内容: 農林省傘下全国12カ所に設立された学校で、生徒数約160名、敷地90エーカーの中園場60エーカー、スタッフは校長以下8名の教師、農場職員約20名、農夫30名で運営されている。

ニ. 設備概要: 事務所、教室、生徒寮、職員住宅、農具として、トラクタ-1台、クボタトラクタ-1台、ヤンマーパワーテラ-2台、パワーソール-2台、各種農具。

(2) 隊員の業務内容: 卒業後普及員となる生徒に対し、農業機械を担当し、主として実習を中心として指導する。言語の慣れに従って理論の授業を担当することもある。

1) 隊員の業務上の地位: 教官

2) 技術の範囲: 各種農具の保守管理、簡単な修理技術と生徒指導に関する理論的把握と授業能力。

3) 業務の形態: 教室、ワークショップでの指導のほか、各種機械の維持修理及び農場運営手への直接指導、又農村普及活動もあり、トラクタ、パワーテラ、パワーポンプの貸出し、他、5年余の丁使を持つ手押しポンプ貸出しも行う。

4) 対象者及びカリキュラム: カリキュラムは農業機械担当教官で30才前後、農業大卒以上であるが農機専攻ではなく理論的に貧弱。生徒は10学年卒で20才前後、農家自身が多いため機械に慣れが深い。

5) 現地で利用できる機械: 上記農業機械のほか、大雑把な工具類、水々ワークショップ開設に伴い、溶接機、ドリルマシン等そろえる予定。

6) 取組むべき外国人: はた、稲作、野菜、隊員がいる。

7) 使用可能な言語: 生徒とはベンガル語、校長、教官とは英語も必要。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業普及員養成所へは、現在10カ所13名の隊員が配置され、実技面での指導にあたりている。カイバダ農業機械は3付目として実技面での指導が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 8月 14日

調査者氏名 鹿島 喬



125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Syria. A. R シリアアラブ共和国	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械(125)	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	61年7月 (61年度1次隊)	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform (次隊許可)					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Agric. Engineering Section of State 日本語名称(国営牧場農業機械課) 所在地: Dairy Station, ファイオ 主要都市(ダマスカス)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 酪農公団傘下の牧場は現在8ヶ所あり、古いもので1960年設立。近年中に新牧場建設計画がある。ファイオ牧場は、420頭の牛を飼育しており、牛乳及び食肉の生産を目的としている。ファイオ牧場は他の牧場と比べれば小さい方になる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター 3台 (EBRO 60HP) ホルロダ 1台 (105HP) マナスブ レッタ 2台 バキューム 2台 ソースロー (その他作業機) ミルキングパーラ、フォーレシハーバスタ(2台)					
(2) 隊員の業務内容(牧場では現在派遣されている獣医師隊員と生活を共にする。)					
① 隊員の業務上の地位: 牧場の農業機械部内の農業機械(モハデスメカニキと呼ばれる)					
② 技術の範囲: トラクター及びモーター作業機の修理、灌漑用ディゼルエンジンのオーバーホール、保守管理が主な仕事となる。					
③ 業務の形態: 牧場の敷地内に室をあてがわれているので緊急時にあては夜中、早朝でも呼び出される。就業時間は原則として8:00~14:00となっている。トラクター及び作業機の修理、その他全ての機械管理を含む。局長と協議の上シリア人メカニキと協働ないしは、単独で業務に当たる。ここで自分の専門をしっかりと局長に理解してもらう、出来る事と出来ないことをしっかりとおく。該牧場内で修理不可能なものは、ラタキアの町工場にて修理させる。その場合しっかりと修理されたかを確認する必要がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: シリアでは農業機械技術(モハデスメカニキ)が育たず、カウンターパートがいたとしても中卒で現場型職人であるため科学的思考に欠ける。					
⑤ 現地で利用できる機材: 電機溶接機、コンプレッサー及び修理機械工具に至るまで現地調達出来、利用できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同部門には配置されていない。					
⑦ 使用する言語: アラビア語を習得するための英語。日常業務は、ほとんどアラビア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリアでは、農業機械技術者が育たず、また地位も低い。メカニキと呼ばれるタキ上げの職人は、日常の修理はなんとかこなすのだが、農業機械部向全体の保守管理は出来ない。従って日常の業務を通じて基本的な機械の保守管理の習慣付けをする必要がある。このファイオ牧場において、今後いかにこの機械を管理していくかが経済的に大きな問題と存在していくであろう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業短大卒以上 (トラクター及び作業機の修理経験 1年以上) 上記技術範囲をご参照願いたい。社交的かつ忍耐強い性格の人物					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 8 月 14 日

調査者氏名 渡部 高次 (隊員) 吉村 正寿 (駐在員) 済

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリアアラブ共和国	(現地公用語) (日本語) 農業機械(125)	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月 (61年度1次採)	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公用					
② 隊員勤務先名称: Animal Health Section of State 日本語名称(デリンゾール牧場農業機械部) 所在地: デリンゾール 主要都市(ダマスカス)から 500キロ					
③ 事業規模及び内容: 飼育総頭数約千頭 草地面積約360 Ha を有するが水不足、 カキの老齢化による繁殖率の低下等の為、現在の耕作面積は 60 Ha (雨期) 40 Ha (乾期) にすぎない。トラクタと灌漑設備の新設計画有。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクタ(台) (FIAT TOP) 自走 A-125-2 (Fortschritt 東ドイツ製) 灌漑用エンジン(台) (MWH 東ドイツ製) ホブ(台) (Cimmi 東ドイツ製) トラクタ (GEHL アメリカ製)					
(2) 隊員の業務内容 トラクタ (BEV 外製) マシン (NEW IDEA アメリカ製) トラクタ (NEW IDEA) 等の					
① 隊員の業務上の地位: 牧場の機械部門担当技師					
② 技術の範囲: 場内電気系統、トラクタシステム、灌漑システム、トラクタ 及びその他の酪農機械 の保守点検修理に必要となる幅広い技術が要求される。					
③ 業務の形態: 上記設備、カキの修理が業務の中心となる。現場で修理困難なものは 町の修理工場へ持ち込む。勤務時間は、朝 8時から午後 2時であるが、夜間、休日を問わずに 呼び出される事もある。得意の分野(例えばトラクタ)があれば、それを中心に 活動する事ができる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 入れ変わりがはやく、一定しないが、 総体的に、技術、学歴、年齢共に低い					
⑤ 現地で利用できる機材: 牧場が所有している工具は、トラクタ、電気溶接機、クレーン、 ハルトドリル及び手工具一式、手工具から電動工具、大型機械工具に至るまでほとんど 現地で調達できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 日常業務はアラビア語、					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Xカキと呼ばれる修理屋は、ある程度の技術に達すると、より給料の 多い町工場に取組めるため、従業員の間で、慢性的な修理屋不足の状態にある。牧場は 技術経験が浅く、場内に常駐して前でもなく、いっても働く(給与無報酬) 便利な修理屋を あつちが機械とい、ほと日本から輸入しようとしている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業機械の修理経験が1年以上ある事が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 7 月 12 日

調査者氏名 鹿島 育 (陽員) 吉村 正秀 (駐在員)

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Syria	(現地公用語) Agricultural Machinery	新規	(男) 1 人	61年 7 月 以降(61年度)	
シリアアラブ共和国	(日本語) 農業機械(125)	交替	(女) 人		
			(男女不問) 人		
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform (陽員)					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公用					
② 隊員勤務先名称: Agric. Engineering Section of State 日本語名称(国営牧場農業機械課) 所在地: Dairy Station. ダラ 主要都市(ダマスカス)から約100キロ					
③ 事業規模及び内容: 酪農公用傘下の牧場は、現在8ヶ所あり古いもので1960年に設立された。新しいもので1979年に完成した。ダラ牧場は古い方に位置する。各牧場では、平均600頭の搾乳牛のほか、小牛を入れて1000頭の牛を飼育しており、牛乳及び食肉の生産を目標としている。牧場の全従業員は平均して100人前後である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター(EBRO 60HP)数台、ホイールローダー2台、自走式フレージンバスター3台、マニースプレッダ 3台などの作業機多数。トラクタ及び乗用車 灌漑用エンジン、ミルクパーラ(乳搾)2台。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 牧場の農業機械部内の農業機械エンジニア(モハンデスメカニキと呼ばれる)					
② 技術の範囲: トラクターとそれらともなう作業機の修理 灌漑用ポンプエンジンの保守管理、発電機の製作及び日常管理、東ドイツ製のミルクパーラの整備及び牧場内の電気系統の保守管理がある。					
③ 業務の形態: 牧場の隣りに一軒家をおいてあるため、緊急時にあつては夜中、早朝でも呼び出される。就業時間は原則として8:00~14:00となっている。トラクタ及び作業機等、その他全ての機械修理を含む。場長と協議の上、シリアメカニキと協同あるいは単独で業務に当る。場長と機械部長とが、協力隊員に望んでいる仕事がいかなるものであるのか、自分の専門をしっかりと確認すべきである。牧場内で修理不可能なものは、ダラの町工場にて修理させる。その場合、完全に修理されたかを確認する必要がある。しかし古いカウンターパートの存在がないので、忍耐強い活動となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: ここシリアでは、農業機械技術者(エンジニア)が育たず、カウンターパートがいたとしても、たいていメカニキであり、保守管理が出来ない。					
⑤ 現地で利用できる機材: エアコンプレッサー 1台、電気ドリル、高速カッター、発電機、電気溶接機等 機械工具にいたるまでほとんど現地調達出来る。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 同部内には1人(59年1次隊)が派遣されている。					
⑦ 使用する言語: アラビア語を習得するための英語 日常業務はアラビック(ダラ方言)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリアでは、農業機械技術者が育たず、地位も低い。メカニキと呼ばれるタキトの職人は、日常の修理はこなすが、農業機械部内全体の保守管理は出来ない。したがって、日常の業務を通して基本的な機械の保守管理の習慣付けをする必要がある。新しい機械をすべからず導入しているダラ牧場にあつては、これらの機械の今後の管理が大きな問題となっていくであろう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記の上): 農業短大卒以上 (トラクタ及び作業機等の修理経験1年以上) ミルクパーラの保守管理も出来た方がよい。 上記技術の範囲をご参考願いたい。忍耐強い社交的な人物。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 2 月 25 日

調査者氏名 熊野秀一

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニヤ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 3 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Energy and Regional Development (日本語): エネルギー地域開発省					
② 隊員勤務先名称: Lake Basin Development Authority 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O.Box 1516 Kisumu 主要都市(ナイロビ)から約390キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に国の法令により設立された村間で、ケニア国西部地域のニヤザ州 ウエズ州と並びケニア州の一部(15県)を合むビクトリア湖周辺地域の開発計画・推進の全 体的立案・調整および実施を行う。職員数約1000人、今年度予算約6.7億円					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本政府昭和58年度分のKR-IIで貸与された7ボルト製トラクターM4500 20台、M75005台、M5500DT5台、他にかんがいポンプ、エンジン各40台、エスカレーター2台その他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械エンジニア					
② 技術の範囲: 上記(1)④の他にブルドーザー1台、サービスカー1台の保守・管理・維持ができること					
③ 業務の形態: LBDA職員に対し、定務を通じて上記農業機械の操作・修理等 を指導する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは大半、約30才					
⑤ 現地で利用できる機材: ナイロビでは入手不能だが、LBDAにはない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業機械の分野にはいないが、他の分野にはフランス・ドイツ・オランダ人等が					
⑦ 使用する言語: 英語・スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア国第5次5年計画(1984~1988)の重要な柱である地方 の開発のために農業分野では機械化農業が推進されているが、LBDAには農業機械の 専門家の数が少ないために人材の育成が急がれている					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本の進んだ技術が期待されており、又上記(2) ⑥のとおりヨーロッパからの専門家に比較すればともあり得るが(大半) (言語経験2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

125 農業機械

記入昭和 56 年 3 月 20 日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望者名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
サセア	(現地公用語) Agricultural Mechanics Institute	(男) 1 人	訓練開始 56 年 10 月
	(日本語) 農業機械教官	(女) 1 人	派遣予定 57 年 2 月
(その他) 受入期限 57 年 4 月迄に現地到着のこと			
(1) 配属先 MINISTRY OF EDUCATION AND CULTURE			
1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Technical Education & Vocational Training			
(日本語): 文部省、技術教育職業訓練局			
2. 隊員勤務先名称: KAFWE TRADE TRAINING INSTITUTE 日本語名称 (カワ) 高等職業訓練校			
所在地: P.O. BOX 80430 KAFWE 主要都市からの距離 (市内より 10 キロ)			
3. 事業規模及び内容: 学生の入学資格は高校 3 年 (FORMT) 卒業試験に合格したもので、 学生数 400 名、1 年 1 学期の生徒数 10-15 名、全体で 4 コースあり、修学年数は 2 年から 3 年、1 日 9 時から 5 時まで、教員 40 名 (うち 10 名が日本人、シニア 1 名) 当校は従来以前、1957 年に工業学校として設立、当初は木工科を中心として、1971 年にカワが政府援助により現所在地に移転した。二、設備概要: 指導に必要な程度の機具等			
(2) 隊員の業務内容: 1. はたして、設備全般の管理の責任を負い、破損の修復を行う。			
1. 業務上の隊員の地位: 農業機械科の専任教官			
2. 業務上の範囲: 農業機械の理論に精通していることに加え、実技指導に力がかかり、かつ実際の経験が豊富で、かつ指導条件となる。(学科と実習の比率 1:3)			
3. 業務上の形態: 概して時間程度の授業を担当。1 時間 45 分。(学科 2 時間、実習 2 時間) 他に課外活動。			
4. 訓練生: 地元の 7-11 FORMIT 卒業試験合格者。(高校 3 年卒業程度)			
5. 利用する機材: 実習室、教室に必要最低限の機材は備わっている。破損も目立つ。			
6. 語学: 英語			
(3) 受入希望の背景と受入後の期待: サセア地域の経済、中間技術者の育成は急務であり、特に教育分野への援助が必要である。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ① 大学 3 年以上 5 年 教授経験有が望ましい。 ② 実務経験 3 年以上 ③ 学歴免許 ④ 英語必須			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 58 年 10 月 6 日

125 農業機械

調査者氏名

金山昌功

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カン	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	59年10月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute					
(日本語): 国立職業訓練所					
② 隊員勤務先名称: NVTI Power mechanics Training (日本語名称 (建設機械訓練所))					
所在地: 773 Burma camp 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: 上記訓練センターでは、建設機械を中心とした整備・修理の技術 (実技・理論両面) を教える。対象者は企業に所属する (15歳 - 21 歳の) 1 年 (約 1 年) の訓練を受ける。4 年コース。生徒数は 10-30 名。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 電気溶接機、プレス機、ボール盤、圧力釜、圧上設備、バッテリーチャージャー、コンプレッサー、プレス機、各種エンジンカッター、油圧システム等各種あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor					
② 技術の範囲: 農機、建機、自動車の構造 (教授と実習) 773 Burma camp 理論指導と実技指導					
③ 業務の形態: 9名の指導員スタッフの分担により基礎数学、溶接、製図、エンジン、トランスミッション、ハイドロリック、電気等の各分野の理論と実習をカバーする。週 2-3 日は朝から集中講義を行おうが、その他の日は午前中、講義午後実習。教室型の業務形態といえる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者の年齢層は多岐的。カウンターパートは高卒程度の学歴が実務経験は豊か					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材および材料はひととおり揃っているが、油がなくて動かさないものもあり、手工具、マシナリー等は JOCV から貸与している。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現地指導員は、経験はあり、実務的な技術はあるものの、理論的な面が弱い。JOCV には基礎理論指導の面で期待している。とくに油圧関係と、電気系統については現地指導員がカバーしようとする人がいない。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
とくに資格は回わらないが、農機の整備保守の経験 2 年以上で、理論的な教え方ができる人 (語学力が太いポイントとする。)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 5 月 12 日

調査者氏名 古賀 実

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Machinisme Agricole (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	60年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): <u>Ministère du Développement Rural</u> (日本語): <u>農村開発省</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>PIDAC (Projet Intégré pour Développement</u> 日本語名称 (<u>シグニャコ地方農業公社</u>) 所在地: <u>Ziguinchor, de la Casamance</u>) 主要都市 (<u>ダカール</u>) から <u>448</u> キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>シグニャコ地方の農村、総合開発を目的とする SOMIVAC (政府公社) の事業機関としての農業教育、保健等の分野に渡り活動している。農業分野ではシグニャコ地方、棚田、野菜栽培に力を入れている。継続運営のための財源は大部分がシグニャコ地方の収入であるが、農業機械等のについては、日本の援助も受けている。</u>					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): <u>事務所、トリエ、農業機械、車庫、工作機械</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>農村開発省の技師たちが PIDAC に出向する。</u>					
② 技術の範囲: <u>引込 農業 建設 機械の メンテナンス、他 ホンダ等</u>					
③ 業務の形態: <u>既にセネガル人技師が教えるが、これより技師と共に機械のメンテナンスにあたる。</u> 勤務時間 <u>8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
<u>4~5 人 セネガル人 人工員</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>工具類、工作機械</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>アメリカ人 2 人</u>					
⑦ 使用する言語: <u>フランス語、ジョー語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
<u>過去より、日本からの援助を受けた農業、建設機械の農業開発に於ける役割は大きい。これより、機械の能力を十分発揮すべく、メンテナンスに於ける優秀な技師が望まれる。この分野の技術の従着を計りたい。</u>					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
<u>高卒以上、経験豊富の人</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 5月 20日

調査者氏名 土質 東

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) Mécanicien Motopompe (日本語) 125 農業機械 (モーターポンプ技師)	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 (男女不問) 人	61年1月	
(1) 配属先 (ガンリン、ティセル)					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministère d'Hydrolique (日本語): 水利省					
② 隊員勤務先名称: Sous Section de forages 日本語名称 (井戸管理課) 所在地: Louga および Kaolack 主要都市 (ダンケル) から約200キロ					
③ 事業規模及び内容: 水資源開発、各地での生活用水、農業用水の確保。 各井戸に設置されているモーターポンプの維持、管理。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 別添リストのとおり					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 課長のアシスタント					
② 技術の範囲: 深井戸用、ティセルポンプ、ガンリンポンプの分解、組立ができること。					
③ 業務の形態: 3人位の手伝いも行う。モーターポンプの維持、管理に20129指導、また並行して 技師の技術向上のため指導を行う。現場では直接修理を手掛ける。 勤務時間 8:00 ~ 12:00 15:00 ~ 18:00 現場に出れば、勤務時間は不規則になる可能性大。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は、簡単な技術を農民、修理技術をカウンターパートに。カウンターパート、30~40才、高卒以下。					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具、出張のための公用車。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: フランス語 > ウォロフ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国土全体が砂漠化に悩む今日、水の供給は最大の課題である。各共同体に 設置されている井戸用ポンプ稼働率を上げ、セネガル人スタッフの機材の維持、管理 技術向上に隊員の活動を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 高卒卒以上、別添ポンプリストの機材の分解、組立 が可能であること。					
※ 事務局記入 85					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和59年9月7日

125 農業機械

調査者氏名河野文男,井佐彰洋

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) MAQUINARIA AGRICOLA	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 農業機械	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語) MINISTERIO de AGRICULTURA y GANADERIA

(日本語): 農牧省

2. 隊員勤務先名称 ESTACION EXPERIMENTAL de E.J.N.

日本語名称 (三ノ川, コスタリカ) 実験農場

所在地: カニヤ入南西20km

主要都市からの距離 (首都より190キロ)

3. 事業規模及び内容: 農牧省所有の実験農場中の最大規模

農場長以下職員20名(農業技師10, 助手10) 人手30~50名

4. 設備概要: 事務所(290m²), 宿泊棟, 実験室, 種子保存庫, 倉庫, 農機整備工場,

組屋, 果樹園10畝, 農地630ha.

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 農業工学技師

② 技術の範囲: 栽培, 経営両面からみた農業機械(大型, 小型)の利用に
関する実験研究 (一例, 小型農機による小規模集約型と
大型農機による大規模粗放型の比較)

保守操作に関する指導

③ 業務の形態: 現場型(80%), 巡回普及指導型(20%)

④ 対象者: 特定の指導対象, オウシターボートはない。
農場技師25~35名

⑤ 機材: 大型トラクター5台, 中型トラクター2台(クボタ, ケンモト)
小型インドトラクター2台(ヤマハ, 韓国製), 三条刈りコンバイン(ヤマハ)

⑥ 大3国人: 台湾シッソン(5名, 大豆)

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ケリカ入于地方は重要な農業地帯であるために, 適正技術の確立及び
普及が急がれているところ, ケリカ地方の隊員派遣要請となった。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大学卒

普通自動車, 自動二輪運転免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 2月 27日

125 農業機械

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) Maquinaria Agrícola	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 農業機械	(女) 人	派遣予定 59年 7月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 記 録 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia
(日本語): 農牧省

ロ. 隊員勤務先名称: Centro Agrícola Regional de la Meseta Central Oriental (東部中央高地農業センター)
所在地: 同前 三葉節市からの距離 (首都より20キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

同前 同前

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 改良普及指導員

② 技術・専門: 小規模農家に關する農業機械の保守修繕に關する指導員

③ 業務の形態: 巡回指導員

④ 上司の名前: José Francisco Cervantes Umaña 同前
対して改良普及普及員 同前

⑤ 機械: 同前

⑥ 本邦同人: 同前

⑦ 言語: 同前

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

傾斜地が多い地勢に合致した農業機械の適正化を企図している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○大卒

農務省農業機械経験

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 59年 2月 23日

125 農業機械

調査者氏名 河野文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) MAQUINARIA AGRICOLA	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 農業機械	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

JUNTA DE ADMINISTRACION PORTUARIA Y DE DESARROLLO

イ. 配属先名称 (現地公用語): ECONOMICO DE LA VERTIENTE ATLANTICA (JAPDEVA)

(日本語): 大西洋岸港湾管理開発公団

ロ. 隊員勤務先名称: Depto. TECNICO

日本語名称 (技術部)

所在地: モイン

主要都市からの距離 (モインより5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: JAPDEVA 所有の車輛, 小型船舶, 農業機械等の整備点検

ニ. 設備概要:

モイン埠頭に事務所, 整備場, 竹工芸作業場, モービルハウス等

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 技術指導員

② 技術の範囲: 農業機械, 農具のデザイン, 改良, 整備点検

③ 業務の形態: 整備場内での実験, 研究
INA (国立職業訓練校) との共同研究

④ カウンターパート: 未定

指導対象者: 整備士数名

⑤ 機械: 標準的工具

⑥ やる回数: 無 (隣接の竹工芸部門に中華民国の指導員5~6名)

⑦ 言語: 西語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

① 農業機械の大部分は外国製であり, 作業形態には不適當なものがあるので, それらに改良を加えること。

② 初歩的農具 (例, 鋤) の製作と普及により, 小規模農家を支援する。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒が望ましい

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 3 月 日

調査者氏名 鶴巻法岳

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) Maquinaria Agrícola (日本語) 農業機械 125	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	60年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Agrario Dominicano					
(日本語): ドミニカ農地庁					
② 隊員勤務先名称: División de maquinarias y equipos 日本語名称(機械、工具部)					
所在地: Limón de Yuna 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
農地庁は農業改革のための機関で、10か所のセンターを有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
農業機械の修理、整備用の基本的機材はそろっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械指導員					
② 技術の範囲:					
農業機械					
③ 業務の形態: 農地庁職員に対する					
農業機械の修理、整備に関する指導が中心になる。					
他にディーゼルエンジン、トラクター、重機の保守管理、工場の組織及び整備等を期待される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
15人の中/万スの整備士					
⑤ 現地で利用できる機材:					
修理用機材ただし隊員は基礎工具を携行されたい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
技術移転、修理技術の向上、整備士に対する教育指導等を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
高専卒以上 3年以上の実務経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 10日

125 農業機械

調査者氏名 小堀 泰之 

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Maquinaria Agrícola (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganaderia. (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Agropecuario Delosiano Carlos Bionni (日本語名称(カボコ. 国立農業高校.)) 所在地: Cnel. Oviedo, Dpto. de CAAGUAZÚ 主要都市(アスンシオン)から 10. キロ					
③ 事業規模及び内容: 全寮制(3年制)の農業高校。生徒数: 150名(男子のみ). 3000-Haの所有地内に 牧場, 果樹園, 養豚場, 養鶏場, 畑作圃場が整備されており 実習中の農業教育を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一通りのものは備っているが、概ね旧式であり、耐用限を越えて使用されている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 実習担当教師					
② 技術の範囲: トラクターの運転, プラウ, ハローの操作等が中心で、高度の技術は必要としない。また、機械の修理面では技術が要求される。					
③ 業務の形態: 主として、生徒の農業機械実習を運営する。又、これに使用される農業機械の整備・修理を行う。					
業務時間: 月～金: 7:30～11:30, 15:00～16:30. 土: 7:30～10:00.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 実習担当教師: 理論面は若干弱いが、機械の操作, 修理, 整備はほとんどにこなす。農高卒, 現在大学生, 20才。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター3台, プラウ, ハロー, 耕運機等。一通りの機械と修理工場を備えている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語, グアラニ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昭和61年度中に上記実習担当教師を日本に研修。為派遣予定にしている。彼が不在の間、実習を運営する。又、農業機械教育のレベルアップ, 整備能力向上に対する期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記のこと): トラクターのインセルエルの分解・整備を一通り治せる技術が最低限必要。又、農業全般の知識が多少ある事。大卒が望ましい。農業機械全般に精通した人を望む。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

125 農業機械

記入用紙 58 2 28
 調査者氏名 川添若乙

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数
ボツブツ	(現地公用語) FABRICACION EQUIPO AGRICOLA (日本語) 125 農業機械	(男) 1 人 (女) 人 (その他) 人
(1) 配属先		
イ. 配属先名称 (現地公用語): COOPERACION REGIONAL DE DESARROLLO DE CHUMISACA		
(日本語): チキチカ開発公社		
ロ. 隊員勤務先名称: Cooperacion Regional de Desarrollo de Chumisaca		
所在地: La madona - スルベ市		
ハ. 事業規模及び内容: 技術者2 従業員6 (Departament industrial)		
ニ. 設備概要: チキチカ開発公社 全従業員 510名 うち同セクションは9名(上記) 車輛は全社で2台。この31部と必要に応じて使用		
(2) 隊員の業務内容:		
農業機械の基礎研究を中心指導を行う。 技術者2名と一帯に当時に適する農業機械の開発を行うことと 主眼としている。		
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:		
広大な土地を耕作するための農業機械を財政並みの努力等を考慮し 開発してゆくたいとしている		
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):		
大学卒		

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 20日

調査者氏名

三川 清 (印)

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G.	(現地公用語) RICE MILL	新規	(男) 1 人	61年3月	
	(日本語) 農業機械(精米)	交替	(女) 1 人 (男女不問) 1 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): WEST SEPIC PROVINCE

(日本語): 西セピック 州 政府

② 隊員勤務先名称: Dept of Primary Industry

日本語名称 (西セピック産米局)

所在地: Agric DIVISION

主要都市 (バニタ) から キロ

③ 事業規模及び内容:

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: AGRO Engineer

② 技術の範囲: 精米工場 工場長

③ 業務の形態: 精米工場 (日産 3ton) の 機械・保守・整備 及び 精米指導を行う。 又 米の貯蔵の指導も行う。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 指導対象: 中学生 18才~25才

カウンターパートはナシ

⑤ 現地で利用できる機材: 精米機

⑥ 第3国人等の配置状況: なし

⑦ 使用する言語: ヒンディー語 及び 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

自國の発展のため、西セピック州の P.N.G. 一帯の開発のため、西セピック州で緊急の課題である。 現に件地を利用して稲作指導を始めており、米の貯蔵、精米が今後の課題となる。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

○ 精米技術者 有利事

大学(農業機械)卒が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 20 日

調査者氏名 スウア事務所 河原 隆

125 農業機械

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) Farm Machinery (日本語) 農業機械 125	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	来年度のうちに 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Dept of Agriculture, Ministry of Primary Industries (日本語): 第一次産業省 農業局					
② 隊員勤務先名称: M.P.I. D.R.I. Dreketi Project 日本語名称 (灌排部内プロジェクト) 所在地: Dreketi Nacuata, Labasa, Fiji 主要都市 (ランバサ) から 50. キロ					
③ 事業規模及び内容: 政府事業として、灌排水設備工作り既に 400 ^{ha} が完了している。現在 15km 範囲の灌排水設備工作り 400 ^{ha} に灌排水工事であり、これらに農業機械、建設機械の導入の計画がある。スタッフは 20 人、人手 200 人で稼働し、メカニクスは 8 人程度である。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 同プロジェクト内に、ワーキングアークがあり、修理、保守と実施している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: JOCV としての地位で、チームの中心に位置するものとする。					
② 技術の範囲: 主として農業機械、これに加えて若干の建設機械も含める。					
③ 業務の形態: 現地人スタッフ等に対する修理、保守、管理指導で、講習会に講師として参加する場合がある。 また、灌排機械化 (現地に適合する) も今後の業務と見らる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 灌排事業と関係のあるもの、大卒、短大卒、あるいは、小卒程度。					
⑤ 現地で利用できる機材: 本野隊員が使用した機械等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大型農業の失敗、小型農業に転換する方針が決定し、修理、保守の指導の必要から、小型農業機械化への指導も必要である。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大卒で建設機械の知識も若干必要である。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

1130 養 蚕

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Sericulture	新規	(男) 人	60年 1月	
	(日本語) 養蚕	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先 PTRI-SIDP					
① 配属先名称(現地公用語): Philippine Textile Research Institute - Silk Industry (日本語): Development Project フィリピン織物研究所-蚕糸業開発計画					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称()					
所在地: KM6, La Trinidad, Benguet 主要都市(バギオ)から 6キロ					
③ 事業規模及び内容: PTRIは通産省轄下の天然繊維、織物に関する研究機関で本部はマニラ、約100名の研究者、事務員有る。トリニダットには1名も勤務している。産種国内製造を目指し、現在準備中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 桑口 2.8ha 蚕室 2棟 研修・研究室 1 事務室 1 養蚕に必要な設備、器械は一通りそろっている。					
(2) 隊員の業務内容 隊員はトリニダットにおいて、原種系統維持、各種一代稚蚕製造に従事する。					
① 隊員の業務上の地位: 研究所の研究者					
② 技術の範囲: 養蚕一般、特に蚕種製造の実務経験を持つ事が望ましい。					
③ 業務の形態: 主に研究所に勤務し、他の研究者と協力。当研究所において、日本、中国、インドより導入した原種/5種の系統維持、さらに交配種の製造に従事する。年に数回の地方出張(ミンダナオ、マニラ、イロロス、ルソン等)で、地方にある養蚕農家会社に対するコンサルティングを行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは当研究所の研究者であるが、内 2名は日本、1名はインド、1名は中国下の研修経験を持つ。					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要機材は一通りそろっているが、消耗品の補充に困難がある。一部は日本からの贈送に頼らなくてはならない状態である。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、イロカノ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: フィリピン政府は外貨獲得のため繊維関連産業育成に力を入れている。養蚕業もその一環として、近年注目されている。プラバート教団が日本から蚕種を輸入し、栽培を日本に輸出しているが、日本の市場環境の悪化により、困難となっており、フィリピン国内での製品、半製品化が必要となっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 取得資格は特に必要ないが、養蚕計画、種化列等にも関与するので、応々知識内容と実務経験を持つ事が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 年 月 日

調査者氏名

130 養 蚕

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Sericulture (日本語) 養蚕	新規 交替	(男) 2人 (女) 人 男女不問 2人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): The Department of Accelerated Rural Development Ministry of Interior. (日本語): 内務省農村開発促進局					
② 隊員勤務先名称: 1. Yasothon 県 2. Roi et 県 ARD の 伊 志 日本語名称 (XIT-YOT-ORIT) 伊 志 所在地: 1 伊 志 県 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容:					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 地方開発促進局 普及員					
② 技術の範囲: 養蚕, 蚕糸の技術指導及び普及 (桑の栽培技術普及も含む)					
③ 業務の形態: 地方開発促進局に所属し、村内の農民に對照に養蚕の普及活動を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 地方開発促進局 現地人普及員がカウンターパートとなる。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 桑栽培及び養蚕技術の指導を行い、村民に農業協同組合を組織し、生産の増進を期して生活向上を期待している。現行技術の改善により、農家の収入増大を希望している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 農学生 年齢 25歳~35才 総務経験 3年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 13 日

調査者氏名 野津善男

141 家畜飼育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 141 家畜飼育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Negros Oriental National Agricultural School (日本語): 東ネグロス農業学校					
② 隊員勤務先名称: - 同上 - 日本語名称()					
所在地: Bayawan, Negros Oriental 主要都市(ダバオ)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 敷地 81ha, 水田 18ha, 牧場 25ha, 利用地 23ha 生徒数(高校約 700人, 大学約 200人), 年間予算 1.4 百万ペソ(約 18 百万円)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教官一人として活動する。					
② 技術の範囲: 豚, 牛, 鶏に関する知識があること。					
③ 業務の形態: 教官として家畜飼育に関する授業をおこなうとともに同校付属の牧場の開発, 利用や産物による現金収入の向上を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 女性, 大学生, 基礎的な産物に関する知識がある。					
⑤ 現地で利用できる機材: 鶏約 30 羽, 水牛 36 頭, 豚 10 頭					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語, タガログ					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校教官 2 人が, 協隊員の教員となり, 協隊活動に利便性の増大が 改善の点として告知されており, 11 月下旬新しい学校として同校全体の向上, 改善の ための要請としている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 16 日

調査者氏名 遠藤 賢司

141 家畜飼育

佐達 小巻

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
フィリピン	(現地公用語) Artificial Insemination (日本語) 141 家畜人工授精	新(規) 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 (凍結精液製造)					
① 配属先名称 (現地公用語): Central Luzon State University (CLSU)					
(日本語): 中部ルソン大学					
② 隊員勤務先名称: Philippine Carabao Research and Deve- 日本語名称 (カラバオ開発研究センター)					
所在地: Experiment Center, Carranglan, Nueva 主要都市(サン・ホセ)から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: 国連開発計画 (UNDP) と ECIJA FAO の援助による					
フィリピン水牛 (カラバオ) の改良計画。2-3 年間の導入とカラバオの身体					
の近代化とほかに酪農開発を行う。保有水牛 244 頭、700 以上の面積 1,039,000-14					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所 凍結精液製造ラボラトリー、飼料分析					
ラボラトリー、各種畜舎など					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Research Specialist (専門研究員)					
② 技術の範囲: 水牛の凍結精液製造 及び 人工授精の技術					
③ 業務の形態: センターでの凍結精液製造法指導と講習会での講義担当が					
業務の中心となるが、農村内での人工授精サービスも行う可能性もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 700 以上の責任者 = 修士課程修了 (38)					
凍結精液製造 研究員 = 大学院 (23%) 女性					
⑤ 現地で利用できる機材: 凍結精液製造には必要の機材は整備されている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 西ドイツ人 FAO 連研究員 (Associate Professional Officer)					
⑦ 使用する言語: 英語、タガログ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 凍結精液製造法を確立しているが、規格に合った品					
質の精液の満足は低い状況にある。したがって現況打破のため、隊員を請求する					
1. 精液に対する需要が増加しているため、受入側の期待は極めて大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① 家畜人工授精師 ② 凍結精液製造の経験があること					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 2 日

調査者氏名 福 永 敬 (浜田)

141 家畜飼育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Penternakan (日本語) 141 家畜飼育	新規 交替	(男) 2 人 (女) 人 (男女不問) 人	61年 8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Unit Remimpin Kemajuan Rakyat (日本語): 人民発展指導庁					
② 隊員勤務先名称: Village Improvement Centre 日本語名称(村落改善センター) 所在地: Kundat, Sabah 主要都市(ツクシビル)から 200キロ					
③ 事業規模及び内容: マレーシア州政府の首席大臣府に属し、州都ツクシビルにある地域開発センターに170人余りのスタッフが在り、他、マレーシアの48区に90名の人民発展指導員を擁している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 村落改善センターは隊員の生活兼事務所として建てられ、各隊員の居室の他に会議室・分析・倉庫等の設備を備えている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 村落改善普及員					
② 技術の範囲: 家畜飼育一般についての知識と特に養鶏に関する経験					
③ 業務の形態: 現地の畜産局と協力し、村から、対象地域の畜産状況に依りて、養鶏等の比較的導入の容易な畜産を展示飼育場を設けて、現地のアジスタントを通じて村人に普及させる方法を単行に物にしていく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は村人一般で、カウンターパートは現地の畜産局職員及び現地のアジスタント、20〜30代					
⑤ 現地で利用できる機材: 畜産機材については現地の畜産局の協力を得て利用できるが、必要品については持参が望ましい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現在は日本人の協力隊員9名のみ。					
⑦ 使用する言語: マレー語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: マレーシア州村落改善計画は本年度より8名の隊員で77ヶ所現在の2村落を進められているが、来年度以降は他の地域への発展が期待されるために、今年より8名の隊員を要請して2ヶ所を受入候補地とするのである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学の畜産科卒業程度で、2年以上の実務経験が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 10日

調査者氏名

141 家畜飼育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandry	新規	(男) 人	61年 7月	
	(日本語) 141 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government, Housing and Construction (日本語): 地方行政住宅建設省					
② 隊員勤務先名称: National Housing Development Authority (NHDA) 日本語名称() 所在地: Authority (NHDA) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: モデルビレッジの建設及びコミュニティー開発					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 実技と豊富なアイデア					
③ 業務の形態: NHDAのスタッフ, 各モデルビレッジのコミュニティーメンバー等とあわせてモデルビレッジにおける技術訓練, 普及, 産業育成等の計画を推進しビレッジの自立を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 百の戸住宅建設運動の一環で家や土地を持たない人々に自立の道をひらく。各モデルビレッジを成功させるためSUIに新しい技術と豊富なアイデアを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業高校 又は 大学農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 10日

調査者氏名 白鳥清元

141 家畜飼育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) 141 家畜飼育	新規 <input checked="" type="radio"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (日本語): 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: NYSC Training Centre 日本語名称() 所在地: Kandy, Belwood 主要都市(コロンボ)から450キロ					
③ 事業規模及び内容: 全国に17ヶ所のトレーニングセンターを持ち、青年の職業訓練を行う。という。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業工場のインストラクター					
② 技術の範囲: 鶏, 牛, 豚の飼育に関する理論と実技					
③ 業務の形態: 農工場の講義と実習を交替で行う。また、農場の充実、生産量の向上を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 隊員(野菜, 音楽)					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 人材不足が最大の要因となるか: NYSCは、青年の雇用促進のための事業を行う。しかし、現在 JOCV が果たしている役割は、大きい。良い意味での刺激を隊員に求め、農林部への産業活性化を図りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農高又は農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 3月 29日

調査者氏名 徳重正昭

木内 志郎 (印)

141 家畜飼育

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
Syria A.R. (現地公用語) シリアアラブ共和国	Agriculture Engineer (日本語) 141 家畜飼育	新規 又は 交替	(男) 3人 (女) 人 (男女不問) 人	1986年 1月 以降	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Animal Production Section of State 日本語名称(国営牧場家畜生産課) 所在地: Dairy Station ダマスカス 主要都市(ダマスカス)から約300キロ					
③ 事業規模及び内容: 酪農公団傘下の牧場は、現在8ヶ所、古いもので1960年、新しい所で1979年に完成した。今後5年間に11ヶ所の新牧場建設計画がある。各牧場では平均1000~1500頭の乳牛(ホルスタイン種)を飼養している。各牧場の従業員は100名前後、牛乳及び食肉の生産を目標としている。草地は各牧場共200~400ha所有している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必要最少限の設備(トラクター、ミルクパー等)は有しているものの老朽化しているものもあり、徐々に更新しつつある。					
(2) 隊員の業務内容 就業時間は原則として8:00~14:00 業務により夜間 早朝の就業もある。					
① 隊員の業務上の地位: 牧場(家畜生産部)専属 農業技師					
② 技術の範囲: 乳牛の飼養管理一般、飼料計算及び飼料給与、仔牛の育成、乳牛の個体管理及び群管理、現地人職員等の啓蒙、指導					
③ 業務の形態: 各牧場に常駐し、当該牧場のシリア人スタッフ等と共にその運営に協力する。乳牛の飼養管理全般における改善、提言により牛乳及び食肉の生産増が期待される。資金、設備の関係上根本的改革(新飼料の導入、コンクリート等)は困難であるが、細かい部分での改善の余地は大にある。生産乳量等、昨より停滞気味であり、今後は群飼育の中での細かい個体管理が必要とされるであろう。また、パーソナルコンピュータを使、た飼料計算や繁殖管理等の新技術の物産をいながら、その熱意と成果と可能性をアピールしながら相手の向上を引き出すというデモンストレーションが業務の主体となる。また、業務上関連の深い獣医師隊員と協力して活動することも行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: シリア人農業技師は大学で農業全般を学んでおり、家畜に関する専門知識は一般に高くなく、実践活動も積極的でない。年齢は25~40才位					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要最少限の機材は揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 各牧場には今のところ配置されていない(しかし牧場近くに酪農業従事者のH-2センターがある)					
⑦ 使用する言語: 英語及びアラビア語 (あり、ここにオランダ人専門家が若干名いる)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の農業技師は、日常業務が厳しいこと及び給与等が少ないことなどの理由により、件々定着せず、酪農公団は農業技師不足に悩んでいる。また、昨より乳量等の面で停滞気味であり、現在の状態を打破し一層の発展を上げる為に、新知識・技術の導入も期待している。更に日・シ両国の親善、交流に寄与することもその背景の一つである。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒で農学部出身者) (乳牛の飼養管理経験1年以上) ポケトコンピュータに関する知識があればなおよい。明るく社交的で協調性に富む人物。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 57年 9月 12日

調査者氏名 佐々木 健一

142 養 鶏

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Poultry	新規	(男) 人	61/50年 8月	
	(日本語) 養 鶏	交替	(女) 1 人 (男女不問) 人		

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Kumudini Welfare Trust of Bengal
(日本語): ベンガル クムデニ福祉財団

② 隊員勤務先名称: Bharaterwari Homes 日本語名称(バラテスワリ学園)
所在地: Mirzapur, Tangail 主要都市(ダッカ)から 70 キロ

③ 事業規模及び内容:

孤児及び低所得家庭の子を対象とした全寮制の女子学園。学級は小学校高学年から高校まで。生徒数1,050名、教師数90名。又、同所にベッド数100の無料病院も別途運営

④ 設備概要(写真添付が望ましい):

校舎(教室、職員室等)、寮(居室、食堂等)、農場(約10ha)、畜舎。

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 教師。

② 技術の範囲: 養鶏に関する知識、技術
(含アヒル飼育)

③ 業務の形態:

同校農場内に養鶏(鶏及びアヒル)のProjectを設置し、飼養管理を行なうと共に、約14才から18才までの女子生徒を対象に飼養に関する知識、技術を教える。又、将来カウンターパートの指導育成を行なう。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:

現在カウンターパートとなる教師はない。将来確保予定。

⑤ 現地で利用できる機材:

アヒル用飼育舎(約100羽収容)

他特になし。隊員が指導しながら、施設及び機器材も作製・購入する。

⑥ 第3国人等の配置状況: 病院にオーストラリア人の婦人ボランティア 1名

⑦ 使用する言語: ベンガル語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校は恵まれぬ家庭の子を対象とした民間団体であり、施設も良く教育程度も高い。教育の目標として、自立できる女性を育成し家庭のレベルアップを図ると共に、地域のリーダーともなれることを目指している。その一環として農業、手工芸の教育も行っているが、教師となるべき女性が非常に少ない。特に養鶏部門は婦女子でも手軽に出来る農業として注目されており隊員に対する期待は高い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

短大卒以上、養鶏(含アヒル)の(実務)経験1年以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

調査者氏名

142 養 鶏

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マリランカ	(現地公用語) Poultry (日本語) 142 養 鶏	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Local Government, Housing and Construction (日本語): 地方行政住宅建設省					
② 隊員勤務先名称: National Housing Development Authority (CNHDA) 日本語名称 () 所在地: Authority (CNHDA) 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: モテルビシチの建設、及びコミュニティーセンター					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 実技と重複					
③ 業務の形態: NHDAのスタッフ、各モテルビシチのコミュニティー等に助けてモテルビシチに対する技術訓練、普及、産業育成等の計画を推進し、ビシチの自立を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国民住宅建設運動の一環で家や土地を持たない人々の自立の道を広く開く。初: モテルビシチを成功させるのがねらい。新しい技術と豊富なアイデアを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 養鶏の農学知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 7月 24日

調査者氏名

山崎 昇

142 養 鶏

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガーナ	(現地公用語) Poultry (日本語) 142. 養鶏	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	61年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Presbyterian Church of Ghana (日本語): ガーナ プレジビテリアン 教会					
② 隊員勤務先名称: Ramseyer Institute Kumasi 日本語名称(ラムゼー・インスティテュート) 所在地: Kumasi - Kyarapatore 主要都市(クマシ)から 13 キロ					
③ 事業規模及び内容: 3-0-0-0の教会からの援助により Presbyterian Church of Ghanaのもとに設立された職業訓練校である。Agric, Building, Home Scienceの3コース, 3年制。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鶏, 1000羽 収容可能の鶏舎がある。(現在は倉庫として使用されている)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Instructor in Agriculture (Poultry)					
② 技術の範囲: 養鶏に関する知識, 技術					
③ 業務の形態: 同校農場内に養鶏のProjectを設置し, 飼養管理を行なうと共に, 18才前後の生徒を対象に飼養に関する知識 技術を教える。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ポリテクニク卒, 実務経験15年, Agriculture Department head (現在, Acting head master)					
⑤ 現地で利用できる機材: 鶏舎があるだけで, 鶏も(羽も)いない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: Building Departmentに日本人1名(J.O.C.V)					
⑦ 使用する言語: 英語, Tuli 語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在ある鶏舎を利用して, 規模の大きな養鶏を行ない, 授業内容の充実, さらには Department Bの学校へ運営資金獲得をねらっている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験 2~3年程度あり, 高卒以上。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 12 日

調査者氏名 白鳥清三

144 養 蜂

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ズリランカ	(現地公用語) Bee Keeping (日本語) 144 養 蜂	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government, Housing and Construction (日本語): 地方行政住宅建設省					
② 隊員勤務先名称: National Housing Development Authority (NHDA) 日本語名称() 所在地: Authority (NHDA) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: モデルビルディングの建設及びコミュニティーセンター					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 交 換					
③ 業務の形態: NHDAのスタッフ、モデルビルディングのコミュニティーを助けてモデルビルディングにおける技術訓練、普及、産業育成等の計画に推進し、ビルディングの自立を図る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: シンハラ語, 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
百不尹住宅建設屋敷の一環で、食や土壌を改善する人々の自立の道を開くプロジェクト。このモデルビルディングを成功させるのには、新しい技術と豊富なアイデアを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農高又は農学部卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 59年 8月 23日

調査者氏名

145 獣 医 師


浜 田 眞 一

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
マレーシア (サバ)	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 145 獣 医 師	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	61年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Natural Resources (日本語): 天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Orang-Utan Rehabilitation Center 日本語名称() 所在地: P.O. BOX 311, Sandakan 主要都市(サングカン)から 20 数キロ					
③ 事業規模及び内容: 森林局に属し、センターの職員数約 30 名、森林にいる動物(主にオラウータン)の保護及び保育を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): サングカン市内の森林局本庁内に事務関係オフィスがあり、セピロッフのセンターは、見学者用広報室、動物飼育用獣舎、管理棟等がある					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 所長を補佐し、唯一の獣医となる。					
② 技術の範囲: 猿、熊等の飼育及び一般的獣医に因る知識が必要。					
③ 業務の形態: 病気のケガ、或は親のつぐみで、小さいオラウータンを捕獲し、センター内で療養又は保育し、再び森に返すことが主な仕事であるため、定期的に森林を歩き回り、センター内においては、動物の健康管理等について、ローカルスタッフに指導助言する					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 高卒程度で、技術的には、基礎学力に乏しく、経験的に学んでいる者が多い。20~26才程度					
⑤ 現地で利用できる機材: センターには、ほとんど何も無いと言ってよい。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 広報センターに1名のカナダボランティアがいる。					
⑦ 使用する言語: 英語 (日常生活でのマレー語も必要)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 世界的に有名なオラウータンの生息地であり、毎年多くの観光客が訪れるにもかかわらず、設備の粗末で、動物を管理する技術者に乏しい。そこで、シルバーボランティアや専門家という話もあるが、とにかく期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学院卒で経験3~5年以上の(獣医資格)を持つ人が望ましい。新卒程度では対応できない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60年 9月 9日

調査者氏名

志鷹秀俊 

145 獣 医 師

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア共和国	(現地公用語) Veterinarian (日本語) 獣医師 145	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先 Ministry of Agriculture and Agrarian Reform					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle (日本語): 農業農地改革省 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Animal Health Section of State 日本語名称(国営牧場家畜衛生課) 所在地: Jurin Station for Cows 主要都市(アムト)から130キロ					
③ 事業規模及び内容: 1976年より創業し、総頭数800頭(うち増乳牛350頭)のホルスタイン・フリージアン種乳牛を飼養している。従業員数は80人前後、牛乳の生産を主目的として酪農公団の指導のもと、一応独立採算制をとっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 必要最低限の設備は有しているものの、老朽化しているものもある。また、新牛舎も建設中である。					
(2) 隊員の業務内容 就業時間は原則として8:00~14:00。時として時外での就業もある。					
① 隊員の業務上の地位: シリア牧場衛生課専属獣医師					
② 技術の範囲: 乳牛の一般診療、人工授精、妊娠判定、産死牛の剖検、ワクチネーション。現地シリア人職員 獣医師 7人等に対する技術の啓蒙指導。					
③ 業務の形態: 牧場に常駐し、シリアスタッフと共に牧場運営に協力する。乳牛の管理、繁殖障害の治療、増乳衛生の改善、伝染病の予防等におこなわれる提言をする。同時に、技術移転を常に念頭に置きながら、自ら実践して見せることにより、その成果を示して相手側の向上心を引き出すというデモンストレーションが業務の主体となる。また、同時に要請されている家畜飼育隊員と協力して活動する可能性もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大卒で1年程度の臨床経験をもつ獣医師及び、6年間当牧場で働いている短大卒のアシスタント獣医師。30歳前後。専門知識は乏しく、実践技術も低い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 薬品・注射器等は常に不足気味で、必要最低限の材料に事欠くこともある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アラビア語(極く一部のシリア人が英語を話す)派遣前訓練は英語、現地訓練はアラビア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリア獣医師は、給与が低いことや、日常業務が厳しい等の理由により、牧場に定着して働く者がいない。毎年大学を卒業する獣医師数が増加しているにもかかわらず酪農公団は獣医師不足に悩んでいる。従って、日常業務の遂行を通してシリア獣医師はじめ、現地人スタッフを啓蒙する意味で隊員の派遣を望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (獣医師資格取得者) (乳牛の診療経験を1年以上有すること) 明るく社会的で協調性に富み、忍耐力のある人物。100%シリア語による牛群管理の知識があれば申し分ない。					